



PRESS RELEASE

2020年2月12日

インターネットマルチフィード株式会社

transix IPv4 接続がホームゲートウェイに対応開始

インターネットマルチフィード株式会社（以下、IMF）は、東日本電信電話株式会社（以下、NTT 東日本）及び、西日本電信電話株式会社（以下、NTT 西日本）の NGN 上で提供する事業者様向け IPv6 IPoE インターネット接続サービス「transix^{※1}」の付加サービスとして、2020年2月12日より NTT 東日本及び、NTT 西日本のホームゲートウェイ^{※2}を使った DS-Lite 方式による IPv4 over IPv6^{※3} 接続への対応を開始いたします。

IMF は、NTT 東日本及び、NTT 西日本のソフトウェア配信基盤を活用し、お客様宅のホームゲートウェイへ IPv4 通信を可能にするソフトウェアを配信いたします。これにより、ホームゲートウェイのみでも IPv4 over IPv6 通信が可能となり、IPv4 を含めたインターネット接続環境を容易に利用することが可能となりました。^{※4}

これからも、IMF は IPv6 IPoE 環境を活用したインターネット接続の普及を促進し、お客様が快適にインターネットをご利用いただけるサービスの強化・拡充に取り組んでまいります。

※1 「transix」サービスの詳細については、下記 URL よりご確認ください。
<https://www.mfeed.ad.jp/transix/>

※2 IPv4 接続で利用可能なホームゲートウェイ端末については、下記 URL よりご確認ください。
<https://www.mfeed.ad.jp/transix/dslite/>

※3 IPv6 インターネット上で IPv4 インターネット接続を実現する技術の総称

※4 「transix」サービスは事業者向けのサービスです。IPv4 接続のホームゲートウェイ対応有無は、お客様がご利用中のプロバイダにより異なりますので、ご契約のプロバイダまでお問い合わせください。

[本リリースに関するお問い合わせ先]
インターネットマルチフィード株式会社
広報担当

E-mail: info@mfeed.ad.jp

URL: <https://www.mfeed.ad.jp/>